

議事録

1. 件名：「令和 5 年度 静的機器等の衝撃応答試験に係る組合せ解析」に係る打合せ
(第2回)
2. 日時： 令和 5 年 12 月 6 日(水) 10:00～12:00
3. 場所： 原子力規制庁 16 階会議室(web 会議併用)
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野総括技術研究調査官、川内技術計画専門職、永井技術研究調査官、高松技術参与、石田技術参与、吉村技術参与

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
原子力技術部 ユニットリーダー主任技師 他2名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、令和 5 年度から東京電機大学及び日本原子力研究開発機構との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究(その2)」を実施している。この共同研究の一環として、当研究部門では日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、「令和 5 年度 静的機器等の衝撃応答試験に係る組合せ解析」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第2回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
 - ① 日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社より、解析モデル底面の拘束方法について説明を受け、修正案を了承した。
 - ② 試験及び解析結果の分析状況について説明を受け、これらの分析に基づいた解析モデルの精緻化手法及びパラメータ解析の実施方針を確認した。
 - ③ 次回の打合せを令和 6 年 1 月に実施することとした。
6. その他
特になし